

(1 3) バドミントン

平成 2 9 年度第 5 2 回群馬県高等学校総合体育大会バドミントン競技会
 兼平成 2 9 年度関東高等学校バドミントン大会群馬県予選会
 兼平成 2 9 年度第 6 3 回関東高等学校バドミントン選手権大会群馬県予選会
 兼平成 2 9 年度第 6 8 回全国高等学校バドミントン選手権大会群馬県予選会(個人戦)
 兼平成 2 9 年度第 6 7 回群馬県高等学校バドミントン選手権大会

1 期日及び会場

	日 時	内 容	会 場
1	5 月 1 2 日(金) 8:10~17:00	種目開始式 学校対抗戦	(男子) 太田新田エアリスアリーナ (女子) 桐生大学グリーンアリーナ
2	5 月 1 3 日(土) 8:10~17:00	個人戦・シングルス	(男子) 太田新田エアリスアリーナ (女子) 桐生大学グリーンアリーナ
3	5 月 1 4 日(日) 8:10~17:00	個人戦・シングルス	(男女) ALSOK ぐんまアリーナ

2 競技規定

現行の〔公財〕日本バドミントン協会競技規則による。

3 競技方法

- (1) 学校対抗戦は、専門部の申し合わせにより、シード制、トーナメント方式で 2 複 1 単(複一単一複の順で選手は兼ねられない)のゲームマッチ方式で行う。
- (2) 個人戦は 1 3 日ベスト 3 2 まで行う予定だが、当日の進行状況によりベスト 6 4 までとする場合もある。1 4 日に決勝戦まで行う。
- (3) 大会使用シャトルは、(公財) 日本バドミントン協会検定合格シャトル(第 1 種)を本部が用意する。

4 引率・監督

- (1) 引率責任者は、学校対抗戦は校長の認める当該校の職員とする。個人戦は校長の認める学校の職員とする。(ただし、公立学校にあっては教員とする。)
- (2) 監督は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

5 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
- (2) 本連盟バドミントン専門部に登録を完了し、且つ、日本バドミントン協会に有効に登録を完了しているもの。
- (3) 年齢は平成 1 0 年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は 1 回限りとする。
- (4) チームの編成は、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 転校後 6 ヶ月未満のものは参加を認めない。ただし、一家転住の場合は、特例として参加を認める。
- (6) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、当該校長の承認を必要とする。
- (7) 全国総体予選を兼ねる種目は、全国高体連の「大会参加資格の別途に定める規定」とする。

6 出場制限

- (1) 学校対抗戦においては 1 校 1 チームとする。
- (2) チームは、監督 1 名、選手 5 ~ 7 名、他にコーチ、マネージャー各 1 名を認める。マネージャーは当該校の職員または生徒であること。
- (3) 個人戦については、前年度の新人大会シングルスベスト 3 2 以上の選手。
- (4) 個人戦の参加人数は、各校より 6 名までとする。
但し、上記(3)は数に含まれない。

7 申込方法

- (1) ファイル「13 高校総体(バドミントン男子もしくは女子)」のシート「★提出紙」に記入した用紙をプリントアウトし 各高等学校でとりまとめ、4 月 2 4 日(月) 1 4 時までに下記へ申し込むこと。
〒371-0805 前橋市南町 4 丁目 3 5 - 1
前橋商業高校内 群馬県高等学校体育連盟事務局
- (2) 上記「(1)」で作成したファイルを itagaki-iwao@staff.gsn.ed.jp へ同日 9 時までにメールにて送信する。ファイル内の「初めに読んでください」を参考にすること。
※ 個人戦(ダブルス)については、別途通知する。

8 表彰

- (1) 学校対抗戦戦・・・男女優勝校には優勝楯(持回り)を、3 位まで表彰状を授与する。
- (2) 個人戦・・・男女優勝者には選手権章を、3 位までに表彰状を授与する。

9 プロ会議

4 月 2 5 日(火) 1 0 時から桐生南高校多目的室において、常任理事会の構成で行う。

10 関東大会出場権

学校対抗戦の上位 6 校は、平成 2 9 年度関東高等学校バドミントン大会の出場権を得る。(群馬県前橋市)